



「地域医療の現場を体験する@西海救急クリニック」

3年生の四年制大学の看護学部希望者5名が、西海市に昨年度開業した西海救急クリニックを訪問しました。ここは、救急病院がなかった西海市と提携した「広域医療法人 EMS」が今年2月に開業したクリニックです。

最初の50分は病院内の見学でした。救急クリニックといっても規模は大きくありませんが、なんと1年365日24時間、いつでも診療するというクリニックです。見学中も、骨折の疑いのある患者が救急車で搬送されてきました。見学では、診察の様子、ベッドルーム、CTやMRIなど機器類の説明などをしてもらいました。

次の50分は、院長の南里先生、看護師の衣川さん（本校の卒業生！）から、地域医療や救急医療を含めて医療全般に関する話や看護師のキャリアなど、様々なお話をしていただくとともに、生徒からの質問にも答えていただきました。特に、南里院長からの「医学」と「医療」の違いについてのお話や衣川看護師からの「看護師のやりがい」についてのお話は、医療の道を志す生徒にとって、大変参考になるお話でした。

今回は看護系の志望者でしたが、今後、医師を目指している生徒も受け入れていただくことになっています。南里先生、衣川看護師さん、大変お世話になりました。

